

令和5年度 島原半島U10大会 確認事項

★ベンチは、選手に「ほめほめ攻撃」をする。とにかくバレーボールを楽しむ！

- ひまわりテレビの取材あり。
- 大会要項等、配布なし。南小連ホームページで見るか、印刷して準備してください。

【会場準備】

- 役員と午前の部に参加するチーム1～2名で行う。
- ラインテープ等は本部で準備します。

【試合前】

- 受付をし、参加費1,000円を支払い、領収書を受け取る。
- チームプレートは、チームで準備する
- メンバー票、サブオーダー票は不要(使用しない)
- 公式記録員なし
- 試合球は本部で準備する。(コートごとにミカサ、モルテンを分ける。)
- 登録メンバー、ベンチスタッフの変更は提出の必要なし。
試合に出られるのは4年生以下という点は厳守。
- 事情により6人そろわなかった場合も出場を認める。
(多くの子どもたちにバレーボールのゲームを楽しんでほしい)

【試合中】

- 公式練習は、合同3分間、サブ練習とする。
- サブ順は間違いのないように各チームで管理する。
- タイムアウト、メンバーチェンジは通常通り。ただし、タイムアウト、メンバーチェンジの記録はなし(公式記録用紙を使わないため)
- テクニカルタイムアウトは、勝っているチームが、1・2セット目は11点、3セット目は8点の時にとる。

【試合後】

- 点示係は、得点を表示する。また、試合記録用紙に結果を記入し本部にもってくる。(これを公式記録とする)
- 試合終了後、整列したら、試合中の負けたチームのよさを見付け、負けたチームにグリーンカードを出す。(勝った方は勝ってうれしい。負けた方にもはげみになるように渡したい!)

【グリーンカードを渡す際の言葉の例】

「元気いっぱいプレーしました」「チームワークが素晴らしい」「最後までいっしょうけんめいがんばりました」「笑顔でプレーしました」「励まし合ってがんばる姿がすばらしかったです」「仲良く楽しくバレーボールをしました」など

- 各リーグ終了後、リーグごとに3チームが整列し1位のチームを表彰する。
優勝盾、全日本バレー協会からの賞状、担当小連からの賞状
- 片付けは、役員と午後の部のチームで行う。

※忘れ物をしない。